

観光まちづくりかわら版

富士山と湖と高原のまち 日本の湖水地方

富士河口湖町の観光に関する興味深い情報やまちづくり情報などを紹介するかわら版です。

観光まちづくりカレッジが参加型の見学会を企画しています

今年度の観光まちづくりカレッジは7月29日から始まりました。住民主導の観光まちづくりを力強く推進するため、今年も花岡観光地域プロデューサーを中心に、カレッジに集まった人達の熱心な勉強と議論が行なわれています。

さて、今年度のカレッジでは、町民の皆様と一緒に、町内の観光施設や観光素材などを様々な角度から実際に見学しながら、観光まちづくりを考えていくこととなりました。その第1弾として、西湖いやしの里根場見学会を、第2弾として原木きのこ見学会を催します。皆様のご参加をお待ちしています！

第1弾

“茅葺き職人と歩く”西湖いやしの里根場 ～みんなで育む茅葺きの里～

西湖いやしの里根場の茅葺き屋根づくりに携わってきた町内在住の職人の解説、案内により、ひと味違った西湖いやしの里根場の楽しみ方をお教えます。この見学会を通じて、茅葺き屋根の奥深い世界と、いやしの里づくりに情熱を燃やす魅力的な人々をご紹介します。みんなで育む茅葺きの里づくりについて考えていきます。

開催日:平成21年10月18日(日) **時間**:午前10時30分～午後3時30分(昼食:各自) **定員**:先着15名
場所:西湖いやしの里根場 **集合・受付**:現地(役場からの送迎車も利用可能) **参加料**:無料
プログラム: (1)地元茅葺き職人の案内でいやしの里を歩く (2)茶話会(おしるこサービス)
参加申込み方法:10月14日(水)まで観光課観光振興支援室(担当:久保)へお申込みください
 (集合場所など当日の詳細に関する案内は申込者に別途ご連絡します)

第2弾

実はきのこの名産地 ～原木「きのこ」の秘密を探る～

本栖湖や精進湖周辺は、富士五湖のなかでも豊かな自然が残されており、気候が適しているため昔から美味しいきのこが栽培されています。しかしながら、安全・安心・無農薬で手間ひまかかる原木栽培のため生産量が限られ、町内でもあまり味わう機会のない隠れた名産品となっています。

そこで、原木きのこをテーマに、美味しさの秘密・栽培方法・森ときのこの関係などを知り、地元(地域)の特産品と観光まちづくりを結び付ける取組みについて考えることにしました。

開催日:平成21年10月25日(日) **時間**:午前9時00分～午後3時00分 **定員**:先着20名
場所:本栖湖・精進湖周辺 **集合・受付**:午前9時 中央公民館 入口前駐車場
参加料:ひとり500円 きのこご飯、きのこ汁の昼食付き
プログラム: (1)森の散策 (2)きのこ栽培地の見学 (3)昼食 (4)懇談
参加申込み方法:10月21日(水)まで観光課観光振興支援室(担当:久保)へお申込みください
 (集合場所など当日の詳細に関する案内は申込者に別途ご連絡します)

両見学会とも、参加のお申込みは、電話、FAX、電子メールのいずれかの方法で、お名前、連絡先、参加人数を下記までご連絡ください。

TEL 72-3168 ・ FAX 72-2817 ・ [電子メール](mailto:kanshin@town.fujikawaguchiko.lg.jp) kanshin@town.fujikawaguchiko.lg.jp
 観光課観光振興支援室(担当:久保)